



2017年1月6日  
Vol.14

## サムスンとモンブラン、デジタルステーションアリー コンソーシアム(DSC)に加盟 ワコムと共に「ボードメンバー」として活動、DSCは他メンバーの募集も加速

デジタルインクの普及やデジタル文具市場の発展を推進する非営利団体「デジタルステーションアリー コンソーシアム インク(以下、DSC)」に、サムスンとモンブランが、運営の主導的な役割を担う「コントリビューターメンバー」(=Contributor)として加盟しました(コントリビューターメンバーは、DSC のボードの構成員になります)。

DSC ではこのほか、デジタルインクの技術である WILL(Wacom Ink Layer Language)のライセンスを受けたり、コンソーシアム内のワーキンググループ(WG)等へ参加して、ネットワークを拡充したり情報入手できる「プロモーターメンバー(=Promoter)」の募集も行っており、加盟企業は今後増加していくものと期待されています。

ワコムの代表取締役社長兼 CEO の山田正彦は、次のように述べています。  
「サムスンとモンブランの加盟を心より歓迎します。デジタルステーションアリーコンソーシアムへのメンバー加盟が着実に進み、デジタルペンとインクが果たす役割への期待が高まっているのを実感します。両社のイノベーションと経験を得ることで、閃いたアイデアを誰もが形にし、テクノロジー、OS、エコシステムなどの境界を超えて、自由に共有し、高め合うことのできるデジタル文具の世界が、さらに現実性を増すことでしょう。」

サムスンの技術戦略部門を統括する SVP のピーター・クー氏は、以下のようにコメントを寄せています。  
「ダイナミックで技術の最先端をいくこのような団体に加盟することは、実にエキサイティングです。DSC は、デジタルインクの市場をさらなる高みへ押し上げるための絶好の機会を提供する場となるでしょう。社会全体、業界全体がその恩恵を享受できるように、加盟メンバー各社と協力していくことに大きな喜びを感じます。」

モンブランの新技术開発部門アソシエイト・ディレクターのフェリックス・オブスコンカ氏は、次のようなコメントを述べています。  
「モンブランは、“デジタルインクでシームレスな(継ぎ目のない)ユーザー体験を”というDSCのビジョンに共感しています。世界のデジタル化が進展する中、インクとペンのテクノロジーにも進化が求められており、DSC の一員となってその進化を牽引することで、デジタルインク体験のさらなる発展に貢献していきたいと思えます。」

※ニュースリリースに記載した情報(製品の価格/仕様、サービスの内容など)は、発表日時点の情報です。  
予告なしに変更されることがありますのであらかじめご了承ください。

#### 【ワコムについて】

株式会社ワコム(東証一部:6727)は、1983年に創業し、現在では日本を含めた全世界150カ国以上で製品を販売しています。これまで、よりクリエイティビティに富んだ世界を実現するための製品をお届けする中で、世界中のデザイナーやクリエイターに愛用され成長してきました。同社のペン&タッチタブレット、液晶ペンタブレット、モバイルクリエイティブタブレット、スタイラス製品、そして各種デジタルインターフェース機器は、デジタルアート、映画、特殊効果、ファッション、商品デザインなどの分野で幅広く利用されています。同社はまた、若手のデザイナーやクリエイター育成をサポートする多くの活動にも参画しています。

同社の培ってきた技術をモバイル端末用途に最適化したWacom® feel IT technologiesは、各社が展開するスマートフォン、タブレット端末、電子書籍端末など様々な製品群にコンポーネントとして採用されています。ECAD dioシリーズは、主に国内製造業向けに提供している電気設計用CADソフトです。以上のように、同社が提供する技術は、ビジネスからホームユースまでのさまざまなシーンで、デジタルコンテンツクリエイション、医療・教育・金融などの分野で利用されています。

#### <Contact Information>

株式会社ワコム 広報室

Tel: 03-5337-6702

E-mail: wacom-pr(at)wacom.co.jp